

学校生活に関する保護者アンケート結果

保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

回答者 511 名

■ そう思う ■ まあそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

<p>学校は、児童の学力向上に向けて、授業改善に努めている。</p> <p>■ + ■ 84.9%</p>		<p>学校は、一人一人の理解に努め、その子に応じた指導をしている。</p> <p>■ + ■ 79.8%</p>	
<p>お子さんは、意欲的に授業に取り組んでいる。</p> <p>■ + ■ 86.3%</p>		<p>学校は、道徳や学級活動、守谷いじめ防止プログラム、スマイルプロジェクト（※）等を通して、いじめのない学校づくりに努めている。 ※児童委員会や児童の自主的な善行など、児童による学校をよくする活動の総称</p> <p>■ + ■ 89.4%</p>	
<p>お子さんは、iPad を使用して自主学習に取り組んでいる。</p> <p>■ + ■ 52.4%</p>		<p>学校は、過大規模校としての教育課程（A・B 日課、昼休み 3 部制など）の工夫や中央黒内公園の借用により、体育の授業や休み時間など外遊びの確保に努めている。</p> <p>■ + ■ 81%</p>	
<p>学校は、授業での電子黒板やタブレット PC の活用等を通して、社会で活用する力を育てている。</p> <p>■ + ■ 88.9%</p>		<p>学校では、電話や来校者への対応は適切であり、丁寧である。</p> <p>■ + ■ 94.1%</p>	
<p>お子さんは学校に行くのが楽しそうである。</p> <p>■ + ■ 87.8%</p>		<p>学校は、スクリレ、Classroom や電話、面談等を利用して保護者との連携を積極的に行っている。 ※スクリレへのシステム変更（守谷市内全校の一斉変更）では、ご負担をおかけしてしまいましたこと、お詫び申し上げます。</p> <p>■ + ■ 90.4%</p>	
<p>お子さんはあいさつがしっかりとできている。</p> <p>■ + ■ 74.6%</p>		<p>学校は、HP を利用して児童の様子や教育活動の積極的な情報発信を行っている。</p> <p>■ + ■ 89%</p>	
<p>お子さんは、思いやりや感謝の心が育っている。</p> <p>■ + ■ 92.2%</p>		<p>学校は、過大規模校としての運動会（※1）や引渡訓練（※2）など、行事運営の改善に努めている。 ※1 R4 までは、スポーツデーとして 3 日間分散での実施。 ※2 R4 までは、1～3 年生のみ実施。</p> <p>■ + ■ 83.9%</p>	
<p>お子さんは、交通ルールを守っている。</p> <p>■ + ■ 97.5%</p>		<p>小学校 1 年生から外国語教育に取り組んでいることで、お子さんが英語を繰り返し学ぶ機会が増えていると思う。</p> <p>■ + ■ 80.2%</p>	

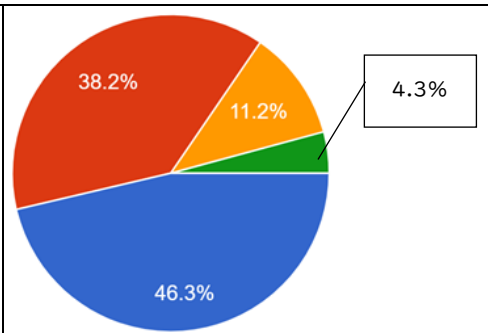
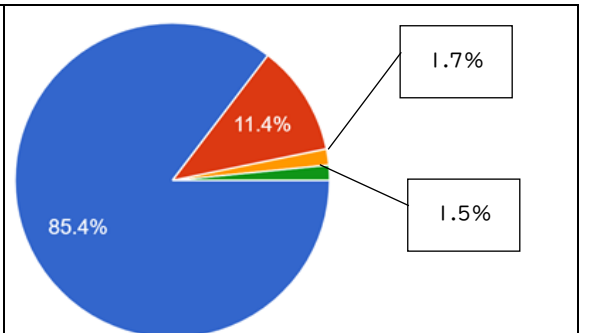
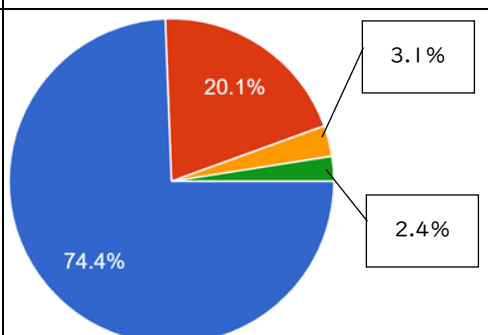
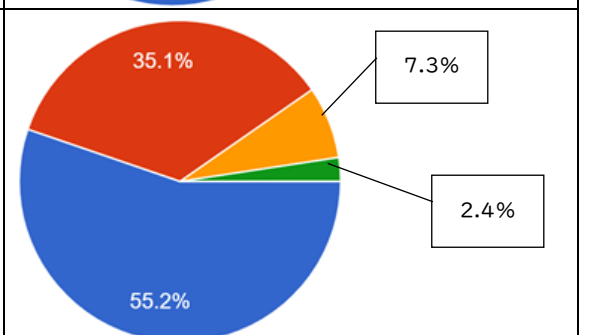
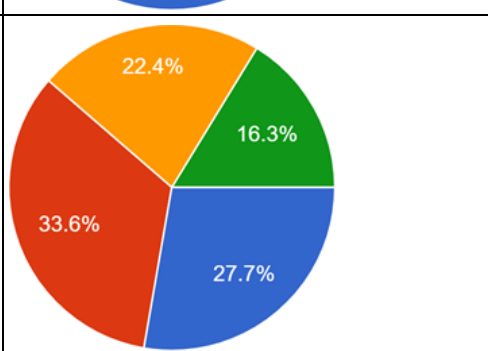
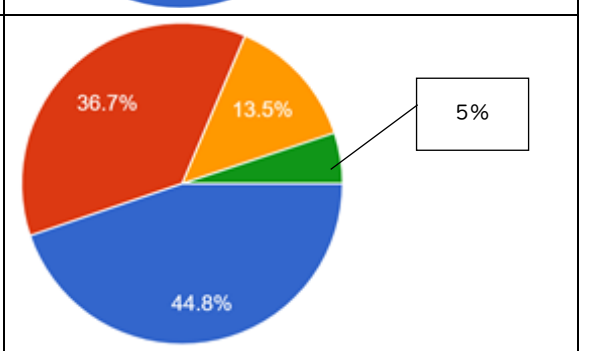
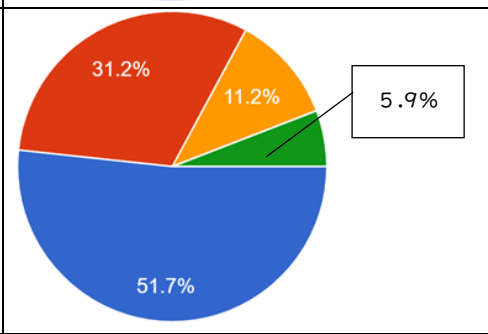
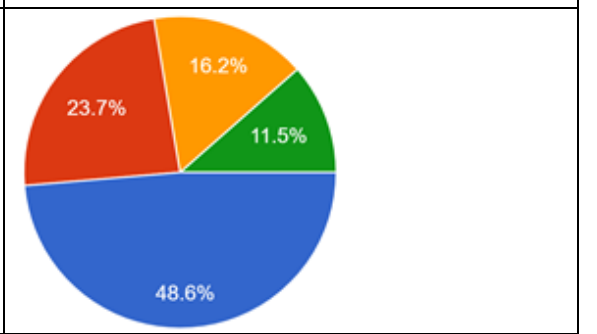
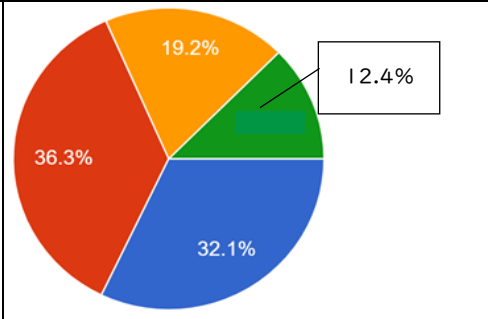
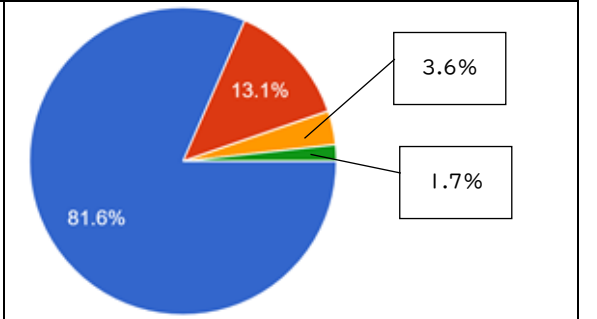
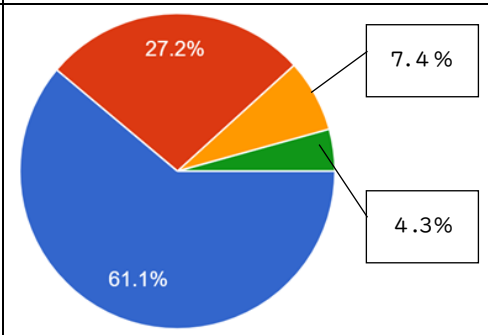
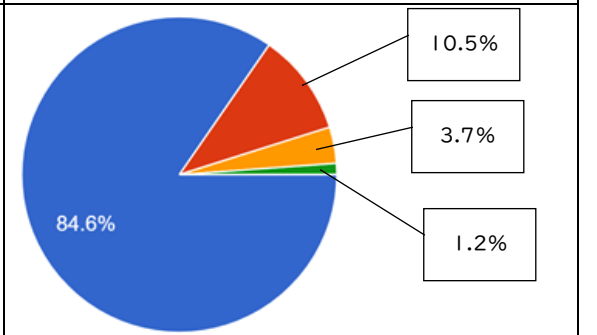
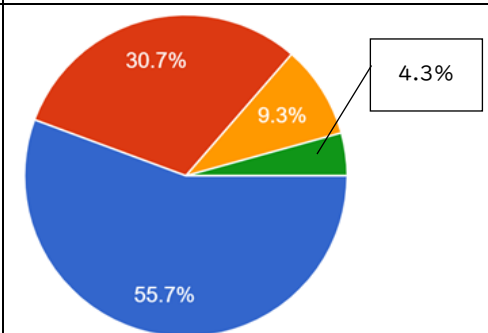
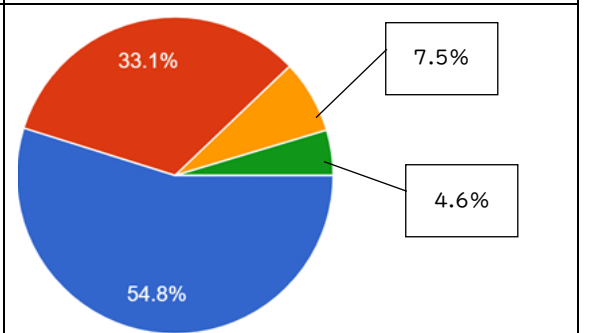
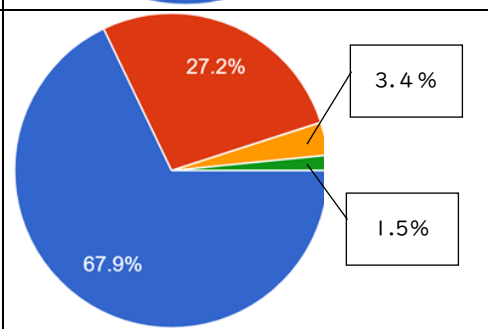
・ A+B の割合が 80% を超える項目が、16 項目中 13 項目ありました。8 割に届かなかった項目については改善・発信に努めて参ります。

・ 自由記述では、スクリレ、自主学習、1 人 1 台端末（タブレット）、過大規模、登下校、体育的行事、学校施設の安全（施設等）に関するご意見を多く頂戴しました。今後の学校運営に生かしていきたいと思ひます。

学校生活に関する児童アンケート結果

回答者 1211名

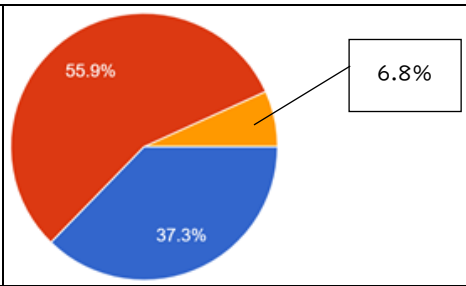
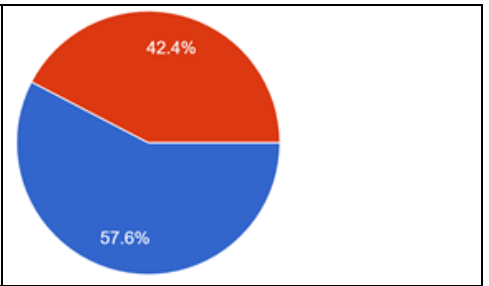
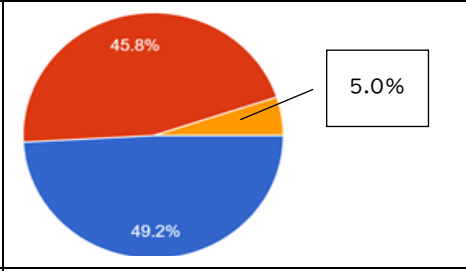
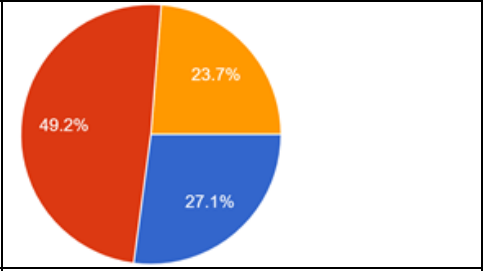
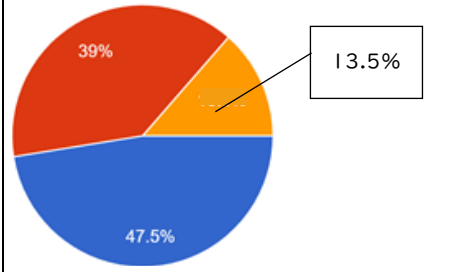
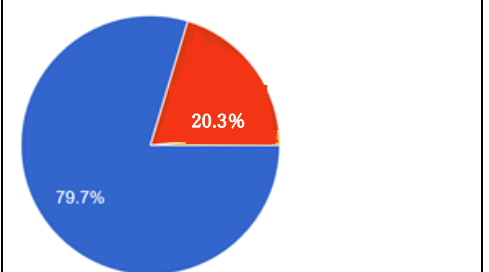
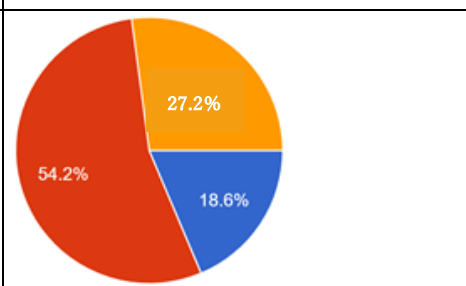
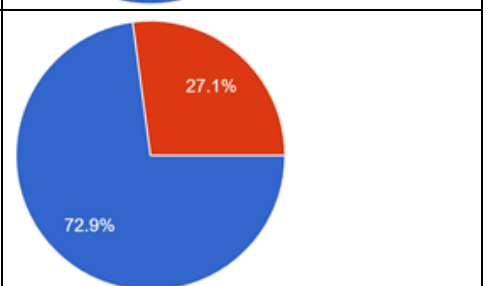
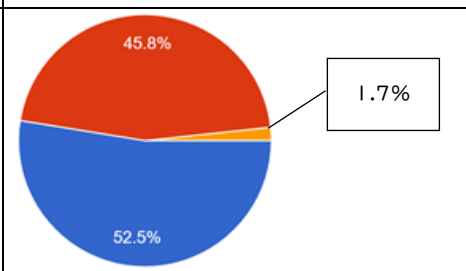
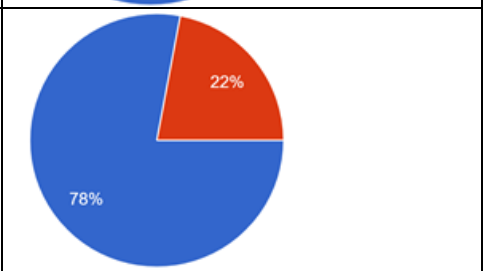
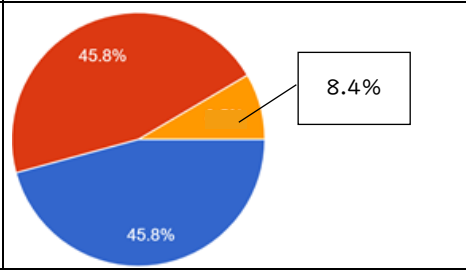
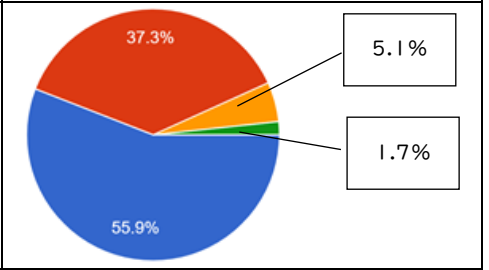
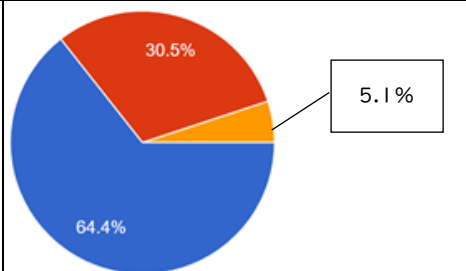
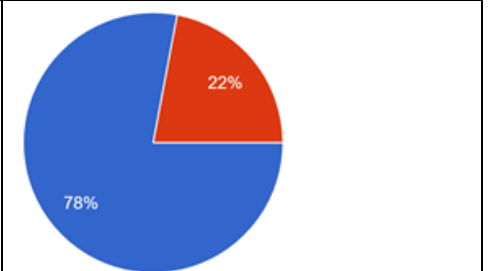
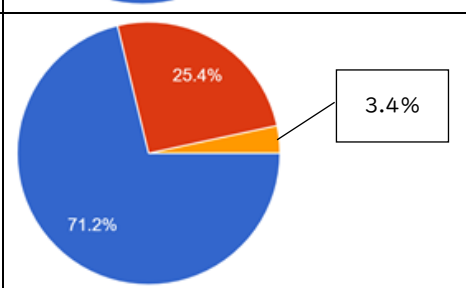
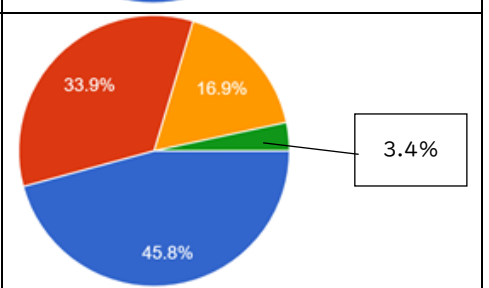
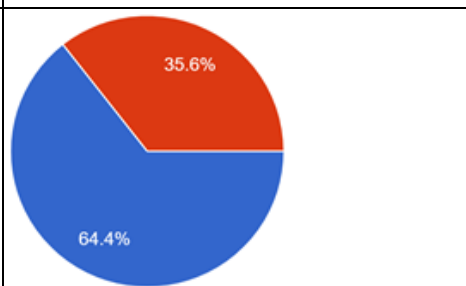
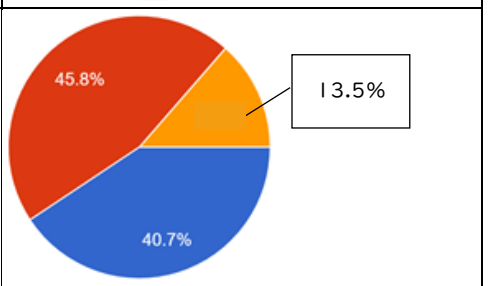
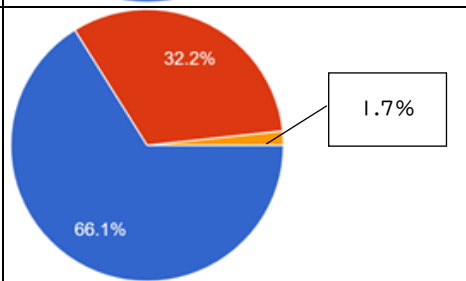
■ そう思う ■ まあそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

<p>自分にはよいところがある。</p> <p>■ + ■ 84.5%</p>		<p>いじめはどんな理由があってもいけないことだ。</p> <p>■ + ■ 96.8%</p>	
<p>人の役に立つ人間になりたい。</p> <p>■ + ■ 94.5%</p>		<p>どんな人でも仲良くできるよう、心がけている。</p> <p>■ + ■ 90.3%</p>	
<p>iPad を使用して家で自主学習している。</p> <p>■ + ■ 61.3%</p>		<p>気持ちのよいあいさつが身に付いている。</p> <p>■ + ■ 81.5%</p>	
<p>外国語の時間が楽しい。</p> <p>■ + ■ 82.9%</p>		<p>年間 50 冊の目標に向けて、読書がんばっている。</p> <p>■ + ■ 72.3%</p>	
<p>習った英語を使って ALT と簡単な会話ができる。</p> <p>■ + ■ 68.4%</p>		<p>休み時間は楽しく遊んでいる。(室内も含む)。</p> <p>■ + ■ 94.7%</p>	
<p>学校が楽しい。</p> <p>■ + ■ 88.3%</p>		<p>毎朝朝食を食べている。</p> <p>■ + ■ 95.1%</p>	
<p>授業は楽しい (分かりやすい)。</p> <p>■ + ■ 86.4%</p>		<p>教科専科の授業がわかりやすい。 (5・6年生は理科、音楽、図工 3・4年生は音楽) ※回答者 735 名</p> <p>■ + ■ 87.9%</p>	
<p>交通ルールを守って登下校している。</p> <p>■ + ■ 95.1%</p>			

学校生活に関する職員アンケート結果

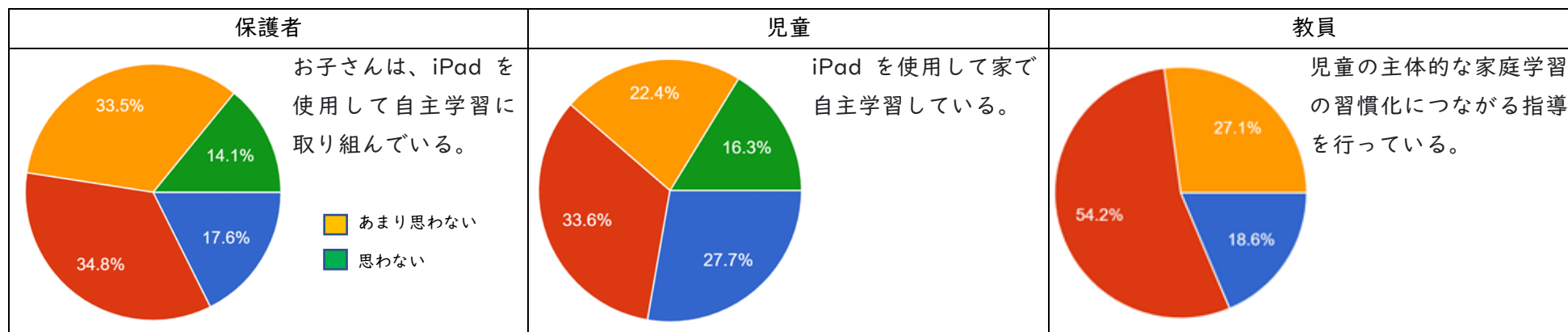
回答者 59名

■ そう思う ■ まあそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない

<p>児童に基本的な学習習慣を身に付けられた。</p> <p>■ + ■ 93.2%</p>		<p>児童相互が明るくあいさつや返事を交わす指示的な学級の雰囲気づくりに努めている。</p> <p>■ + ■ 100%</p>	
<p>学校目標を意識し、児童の学力向上に向けて、授業改善に努めている。</p> <p>■ + ■ 95%</p>		<p>読書量を増やすための方法を講じている。</p> <p>■ + ■ 76.3%</p>	
<p>タブレット (iPad) を活用した授業を複数教科において積極的に取り入れている。</p> <p>■ + ■ 86.5%</p>		<p>体罰のない子供の人權に配慮した指導を行っている。</p> <p>■ + ■ 100%</p>	
<p>児童の主体的な家庭学習の習慣化につながる指導を行っている。</p> <p>■ + ■ 72.8%</p>		<p>市いじめ防止プログラム、勇者の旅 (6年生のみ)、道徳や学級活動など教育全般をとおして、いじめを予防するための指導支援に努めている。</p> <p>■ + ■ 100%</p>	
<p>児童の個性を配慮し、個に応じた個別最適な指導に心がけている。</p> <p>■ + ■ 98.3%</p>		<p>自分のものや学校のものを大切にする指導に努めている。</p> <p>■ + ■ 100%</p>	
<p>一人一人の内面をとらえ、カウンセリングマインドで理解するように努めている。</p> <p>■ + ■ 91.6%</p>		<p>自分の校務分掌について、その役割を考え、積極的に取り組んでいる</p> <p>■ + ■ 93.2%</p>	
<p>看護当番や自分の管理場所に責任をもち、点検整備に努めている。</p> <p>■ + ■ 94.9%</p>		<p>「報告・連絡・相談・確認」を確実にしている。</p> <p>■ + ■ 100%</p>	
<p>学年のスタッフと連携を密にし、児童に対して同一歩調で指導、支援している。</p> <p>■ + ■ 96.6%</p>		<p>勤務外時間が増えすぎないように、時間を意識した働き方に努めている。(月の超過勤務時間 40 時間)</p> <p>■ + ■ 79.7%</p>	
<p>スクリレ、classroom、電話連絡、面談等にて、保護者との連携が深められるよう努力している。</p> <p>■ + ■ 100%</p>		<p>自分のキャリアステージに沿った資質向上を図っている。</p> <p>■ + ■ 86.5%</p>	
<p>児童の変化を捉え、問題の早期解決を図っている。</p> <p>■ + ■ 98.3%</p>			

【保護者アンケートから】

- 16項目の設問で、肯定的回答（■ そう思う+ ■ まあまあそう思う約80%以上）が14項目あった。
- 基準年度（R4）との同一設問比較では、14項目中9項目で向上、大きな低下はなく全体的な向上傾向を維持している。
 - ・10%以上の向上 → 11 教育課程の工夫による体育・外遊びの確保 ■ + ■ 66.1%→81% +14.9
 - 10 いじめのない学校づくり ■ + ■ 77.6%→89.4% +11.8
 - 9 一人一人の理解と個に応じた指導 ■ + ■ 68.7%→79.8% +11.1
 - ・5%以上の向上 → 12 電話や来校者への来校者への丁寧さ ■ 47.6%→54.4% +6.8
 - 13 スクリレ(R6.12~導入)、Classroom、面談での保護者との連携 ■ 37.8%→44.2% +6.4(R5との比較)
 - 4 電子黒板、iPadの活用による、社会で活用する力の育成 ■ 28.2%→33.9% +5.7
 - 1 学力向上、授業改善 ■ 25.3%→30.9% +5.6
- ・R5からの設問「14 H・Pでの情報発信」においても89%（+4）の肯定的回答を得られた。
- 昨年度より低下傾向の「6 あいさつ」は、基準年度比較で「-5.7ポイント」で74.6%と、8割をきっている。習慣化のための指導だけでなく、あいさつの意義や大切さの指導も併せて継続していきたい。
- 一昨年より課題となっている「3 iPadによる自主学習」の低下傾向が続いている。回答では、保護者、児童、教師間で認識の差が見られた。発達段階に応じた自主学習の在り方、有効的な活用方法等について、児童の学びの幅が広がるような指導法や指導体制の工夫改善に努めたい。



【児童アンケートから】

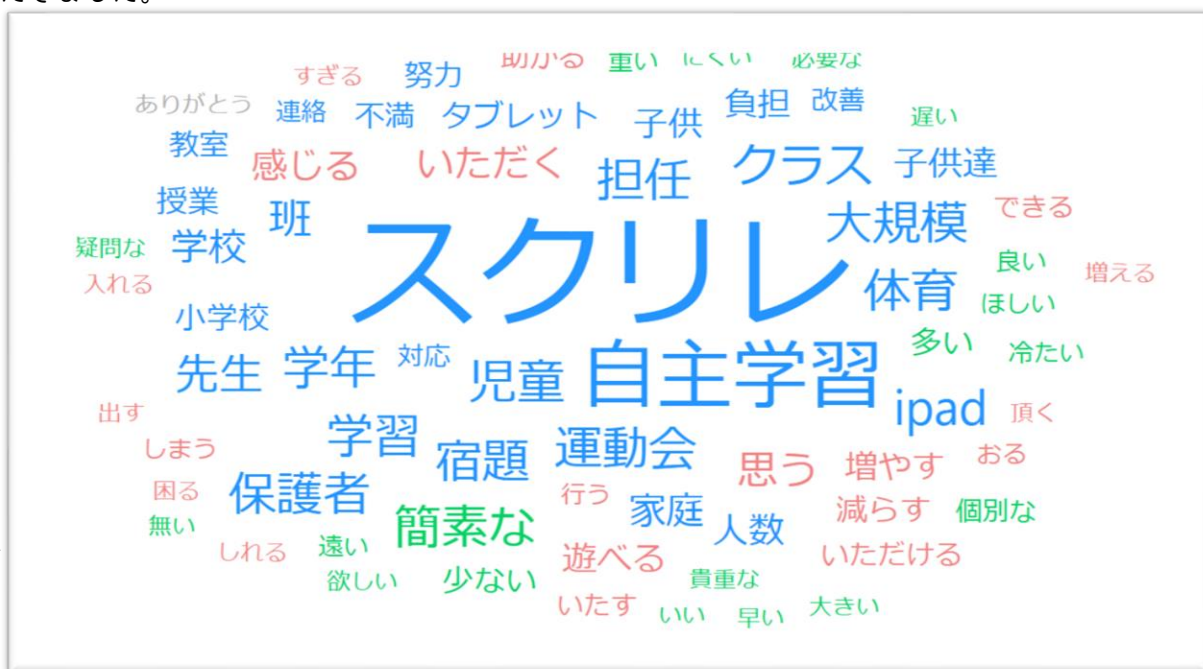
- 「自分によいところがある」について、（■ そう思う+ ■ まあまあそう思う）と答えた児童が84.5%であった。基準年度（R4）との比較では、5.7ポイント向上した。一方、51人が「思わない」と答えており、互いに認め合う機会の設定や自己をみつめる時間の設定等の取組をさらに継続し、自分のよさを実感できるよう支援を進めていく。
- 「人の役に立つ人間になりたい」について、（■ そう思う+ ■ まあまあそう思う）と答えた児童が94.5%であった。基準年度（R4）との比較では、1.4ポイント向上した。一方、30人が「思わない」と答えており、人と関わる機会やそのとき感情を振り返る時間をとおして、一人一人の内面をとらえながら丁寧に寄り添い、人と関わることのよさを受け入れられるよう支援を進めていく。
- ★1 「いじめはどんな理由があってもいけないことだ」については、（■ そう思う+ ■ まあまあそう思う）は R4 96.7% → R6 96.8%
- ★2 「どんな人でも仲良くできるよう、心がけている」については、（■ そう思う+ ■ まあまあそう思う）は R4 90.2% → R6 90.3%と、高い数値を保っている。一方、「思わない」と回答した児童が、★1では19人、★2では29人おり、いじめについて道徳等でしっかりと認識できるよう指導・支援を継続していく必要がある。

【教員アンケートから】

- 「体罰のない子供の人權に配慮した指導を行っている」は全職員で意識することができた。また、「児童の個性を配慮し、個に応じた個別最適な指導に心がけている」は（■ そう思う+ ■ まあまあそう思う）と答えた教員が98.3%であった。「一人一人の内面をとらえ、カウンセリングマインドで理解するように努めている」も（■ そう思う+ ■ まあまあそう思う）と答えた教員が91.6%であり、今後も、職員一人一人が児童の個性を認め、励まし寄り添う指導・支援の継続をし、さらに実践力を高めていく。
- 「勤務外時間が増えすぎないように、時間を意識した働き方に努めている（月の超過勤務時間40時間）」は（■ そう思う+ ■ まあまあそう思う）の回答に低下傾向が見られた。勤務の効率化と「働きがい」のバランスを意識する中で、「働き方改革」の実践力を身につけていく。
- 「自分のキャリアステージに沿った資質向上を図っている」は、（■ そう思う+ ■ まあまあそう思う）の回答が86.5%となり、向上している。さらに専門性を向上させるため、大規模を生かしたOJT研修や児童の指導に役立つ実践的研修を推奨していく。

【保護者のご意見から】 ※ご芳名をいただいたご意見につきましては、ご回答を含め掲載させていただきます。

- ・スクリレ、自主学習、1人1台端末（タブレット）、過大規模、登下校、体育的行事、学校施設の安全（施設等）に関するご意見、ご要望を多数いただきました。
- ・教職員への感謝の言葉、負担の多さを気遣ってくださる言葉を多くいただきました。
- ・教職員の児童や保護者への対応について、「温かな言葉かけがありがたい」「子どもを思っている厳しさ、優しさが伝わる」との言葉もいただきました。
- ・学校行事、特に体育的行事に関する要望がありました。
- ・運動会は、工夫を凝らし、1日で開催されてよかったとのご意見をいただきました。
- ・自主学習については、「興味のあるものに取り組めてよい」、「何をさせてよいか分からない」、というご意見の二極化が見られました。後者のご意見については、児童の発達段階に応じて、取り組み方等の例を提示し、児童の学びの幅が広がるような支援に努めて参ります。
- ・情報発信のコンテンツにつきましては、次のとおりです。
 - ◇スクリレ→学校・担任や市からの保護者様への連絡（個人連絡含む）
 - ◇Classroom（タブレット）→学校・主に担任から児童への連絡（個人連絡含む）
 - ◇ラインワークス→PTAから保護者様への連絡
 今後も継続して活用して参ります。
- ・登下校につきましては、児童の安心・安全を第一に考え、PTAとの協議を進めております。時宜に応じた最善の方法を検討して参ります。
- ・プログラミング学習は発達段階に合わせて取り入れ、各教科の学習のなかでプログラミング的思考の育成を図っております。
- ・タブレットにつきましては、児童自身での連絡・課題の確認、ご家庭での充電作業をお願いしていることもあり、持ち帰りの指導をしております。タブレットの重さの懸念については、持ち帰らなくてよい教科書・教材等を示したうえで持ち帰りの荷物の軽減を図っておりますが、今後も検討を重ね、軽減化



を進めて参ります。

- ・持久走につきましては、大会・行事としての開催は、計画しておりません。体育の学習において学習指導要領に基づいた持続する運動を行っております。これからも 児童の「発達段階をふまえた体力」を向上させられるよう、体育学習の充実を図って参ります。
- ・水泳学習につきましては、令和7年度より市内全小学校、全学年において、3日（6時間）ずつの実施となりました。令和6年度と比較いたしますと、全学年1日（2時間）、学習時間が増えます。
- ・運動会の観覧場所につきましては、演技が見やすい場所へ配置、エリアの拡大を視野に入れ、検討を進めて参ります。
- ・担任の授業時数については、外国語（全学年）、音楽（3年～6年）、理科・図工（5、6年）の専科教師が担当する授業で調整し、軽減を図っております。また、授業時数が均等になるよう高学年担任等が書写（2年～4年）を担当し、調整しております。他学年の授業を行うことで、児童理解の面においても効果を上げております。
- ・お楽しみ会やイベント等の実施につきましては、学年で共通理解を図り、児童による企画・運営に教師が寄り添いながら進められるよう努めて参ります。
- ・スポーツ選手等の特別授業につきましては、令和7年度に開催する予定の企画がございます。実施に向け、協議を重ねて参ります。
- ・不審者対応の観点からも、時間帯に応じた門扉の施錠・開閉は徹底して参ります。
- ・災害時の避難につきましては、避難訓練をとおして、いくつかの避難経路での避難を実施し、万が一に備えております。集中を回避し安全に避難できるよう、今後も訓練を積んで参ります。

以上、数多くのご意見・ご指導をいただきました保護者の皆様に心より感謝申し上げます。「児童のしあわせ」のために、保護者・地域・教職員、そして黒内小に関わる全ての人の「ウェルビーイング」を目指し、教職員一同精進して参ります。引き続き、本校の教育活動にご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。